

事例No.52 スマートフォンアプリ「かざすCITY伊勢」で地域観光活性化

農業・林業
漁業

事業所名 企業名	伊勢商工会議所 公式ホームページ：http://www.ise-cci.or.jp/				
所在地	伊勢市	従業員数	40名	産業分類	その他

建設業

【事例の詳細】

機能	観光・イベント情報提供	使用 機器等	スマートフォン
取組 内容	<p>伊勢商工会議所では平成24年に伊勢市と協働で、AR（拡張機能）機能を利用した多言語対応アプリ「かざすCITY伊勢」を開発し、サービスを開始しました。スマートフォンにアプリ「かざすCITY伊勢」をダウンロードすると、地域の観光情報やイベント情報などを簡単に取得できるサービスです。</p> <p>また、利用者がスマートフォンをかざしてカメラで自身の周辺を画面に映すと、史跡や加盟飲食店などの詳しい情報がわかるようになっています。</p>		
導入 プロセス	<p>以前から、外国人観光客の国や言語が多様化する中で、どのようにして伊勢市の観光を効果的にPRし、地域の様々なサービスを提供できるかが地域の課題でした。</p> <p>その取り組みのひとつがこのサービスの開発・導入で、外部業者（株式会社メディアコア社）とともに、伊勢市のコンテンツの制作を開始しました。</p> <p>初期費用やランニングコスト、保守点検費用など、投資額は少なくないですが、外国人を含む観光客はもちろん、地元三重県民や伊勢市民の方々にも気軽に使ってもらえればと考えて取り組みました。</p> <p>その後、周辺地域とも連携が進み、現在では6市2町（伊勢市・松阪市・鳥羽市・志摩市・尾鷲市・熊野市・明和町・紀北町）が参画しています。</p> <p>当初は志摩半島地域の網羅が目標でしたが、地域の北に位置する松阪市に参画していただいたことで、今後はエリアの広がりにも期待しています。</p>		
成果 効果	<p>導入から6年目を迎え、志摩半島地域以外へのエリアの拡大などによって、利用いただいた観光客の利便性が向上しております。AR機能は使えませんがWeb版も追加されたことで、幅広く知られることとなり、お蔭様で利用者も増加しています。</p> <p>今後については、さらなる知名度向上と利用者の増加、未参加市町の参画による志摩半島全域のカバー、他地域も含めた広域アプリへの発展を目指しています。</p> <p>災害時の避難情報など、地域の情報提供にも努めていきたいと考えています。</p>		

製造業

情報通信業

運輸業・郵便業

卸売業・小売業

金融業・保険業

飲食サービス業
宿泊業

生活関連サービス業・娯楽業

医療・福祉

【取組みの狙い】

企業ブランドの強化	品質向上	従業員の成長サポート
独自性・独創性の創造・強化	付加価値の創造・強化	労働環境の改善
商圏・販売チャネル・新規顧客の拡大・開拓	生産・業務効率の向上	勤怠管理の効率化
顧客満足度の向上	生産・業務プロセスの改善	その他
価値・品質の見える化	情報管理の効率化	

その他